



Japan Clinical Oncology Group (日本臨床腫瘍研究グループ)  
肝胆膵グループ

日本医療研究開発機構委託研究開発費 革新的がん医療実用化研究事業 15ck0106079h0002  
「胆道がんに対する治療法の確立に関する研究」班  
国立がん研究センター研究開発費 26-A-4  
「成人固形がんに対する標準治療確立のための基盤研究」班

# JCOG1202A1

JCOG1202「根治切除後胆道癌に対する術後補助療法としての S-1 療法の第 III 相試験」  
の附随研究

## 胆道癌の術後補助療法における薬剤感受性予測因子に関する 探索的研究実施計画書 ver1.0

グループ代表者: 古瀬 純司  
杏林大学医学部 内科学腫瘍内科

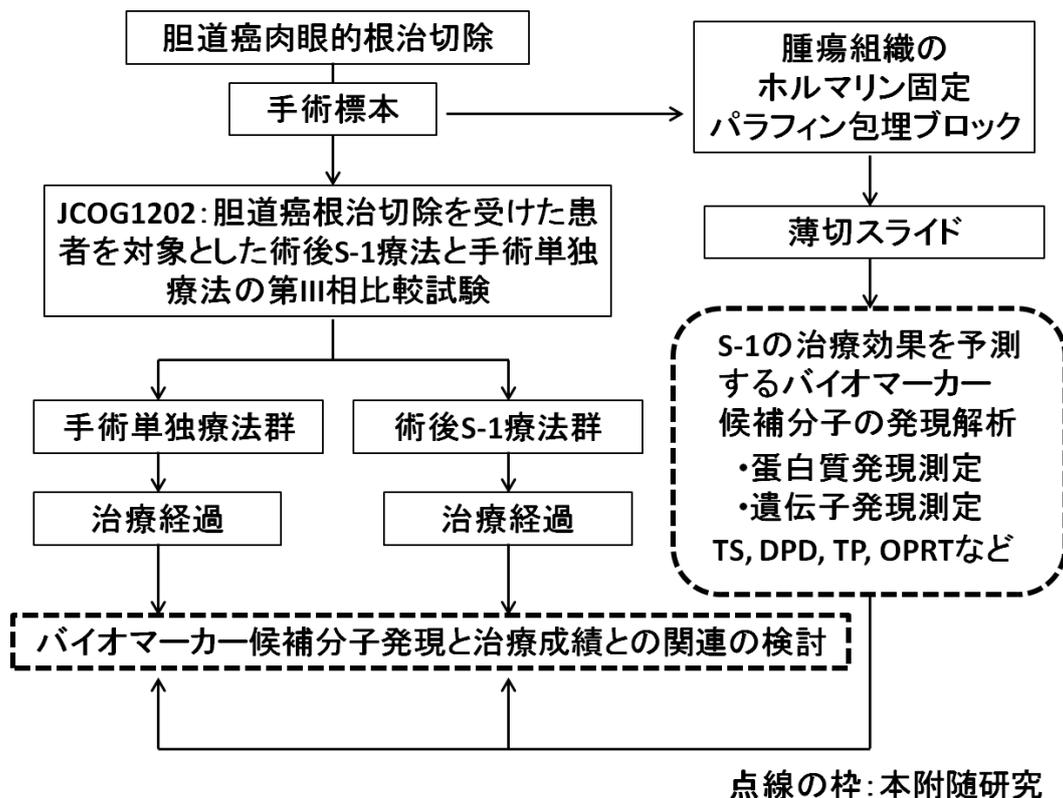
研究代表者: 小西 大  
国立がん研究センター東病院 肝胆膵外科  
〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1

研究事務局: 光永 修一  
国立がん研究センター東病院 肝胆膵内科  
〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1

2016 年 9 月 26 日 JCOG プロトコール審査委員会審査承認

## 0. 概要

### 0.1. シェーマ



### 0.2. 目的

胆道癌切除例を対象とした術後 S-1 療法と手術単独療法の第 III 相比較試験(JCOG1202)において、薬剤感受性予測に有望な分子発現と術後 S-1 療法/手術単独療法の全生存期間や無再発生存期間との関連を探索的に検討する。

### 0.3. 対象

本附随研究計画書が IRB (倫理審査委員会: Institutional Review Board) の審査承認に基づく医療機関の長の承認が得られた施設から JCOG1202 に登録された患者のうち、手術標本の FFPE 組織の収集が可能であり、本附随研究計画への参加にも同意した患者

### 0.4. 方法

手術標本の FFPE 組織を用いて、術後 S-1 療法の薬剤感受性予測に有望な分子について、real-time RT-PCR 法による mRNA 発現解析、免疫染色法による蛋白質発現解析を行い、全生存期間や無再発生存期間との関連を検討する。

### 0.5. 研究期間

本附随研究は、本体研究の追跡期間終了時から 2 年後に終了する(2024 年 9 月終了見込み)

### 0.6. 問い合わせ先

研究事務局: 光永 修一

国立がん研究センター東病院 肝胆膵内科・  
〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1